

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	株式型	追加型投信／海外／株式
	債券型	追加型投信／海外／債券
信託期間	5年間 (2011年12月21日～2016年12月20日)	
運用方針	株式型	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
	債券型	信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	株式型	韓国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。）
	債券型	韓国の債券
運用方法	株式型	①主として、韓国の株式の中から、持続的な成長が期待される企業の株式に投資することにより、信託財産の成長をめざして運用を行ないます。 ②韓国の株式への投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 信用リスクや流動性等を考慮して投資対象銘柄を選定します。 ロ. 企業の競争力、収益性、財務安定性、経営戦略、株価バリュエーション等の分析を通じて、組入候補銘柄を決定します。 ハ. 業種分散、銘柄分散等を勘案してポートフォリオを構築します。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④株式の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
	債券型	①主として、韓国の債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。 ②韓国の債券への投資にあたっては、以下のような点に留意しながら運用を行なうことを基本とします。 イ. 投資対象は、韓国の政府、政府関係機関等が発行する韓国ウォン建ての債券とします。 ロ. 金利や物価の動向、経済情勢や市場環境等を勘案してポートフォリオを構築します。 ハ. ポートフォリオの修正デューレーションは1（年）程度から3（年）程度とします。 ③外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託します。 ④債券の組入比率は、通常の状態 で高位に維持することを基本とします。 ⑤為替変動リスクを回避するための為替ヘッジは原則として行ないません。
株式組入制限	株式型	無制限
	債券型	純資産総額の10%以下
分配方針	株式型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。
	債券型	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。

# ダイワ／ミレーアセット 韓国セレクト・ファンド (株式型／債券型)

## 運用報告書(全体版) 第9期

(決算日 2016年6月20日)

### 受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド（株式型／債券型）」は、このたび、第9期の決算を行ないました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

## 大和投資信託

Daiwa Asset Management

東京都千代田区丸の内一丁目9番1号

お問い合わせ先（コールセンター）

TEL 0120-106212

(営業日の9:00～17:00)

<http://www.daiwa-am.co.jp/> <3838>

<3839>

ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド（株式型）

★ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド（株式型）

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			韓国総合株価指数 (円換算)		株式 組入比率	株式 先物比率	純資産 総額
	(分配落)	税込み 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率			
	円	円	%		%	%	%	百万円
5期末(2014年6月20日)	11,518	1,000	2.6	16,516	2.6	93.6	—	1,905
6期末(2014年12月22日)	11,077	800	3.1	17,407	5.4	91.0	—	1,641
7期末(2015年6月22日)	11,459	1,000	12.5	18,902	8.6	93.1	—	1,584
8期末(2015年12月21日)	10,296	0	△ 10.1	16,835	△ 10.9	92.7	—	1,347
9期末(2016年6月20日)	8,629	0	△ 16.2	14,547	△ 13.6	92.6	—	1,025

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 韓国総合株価指数(円換算)は、韓国総合株価指数(韓国ウォンベース)をもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和投資信託が計算したものです。

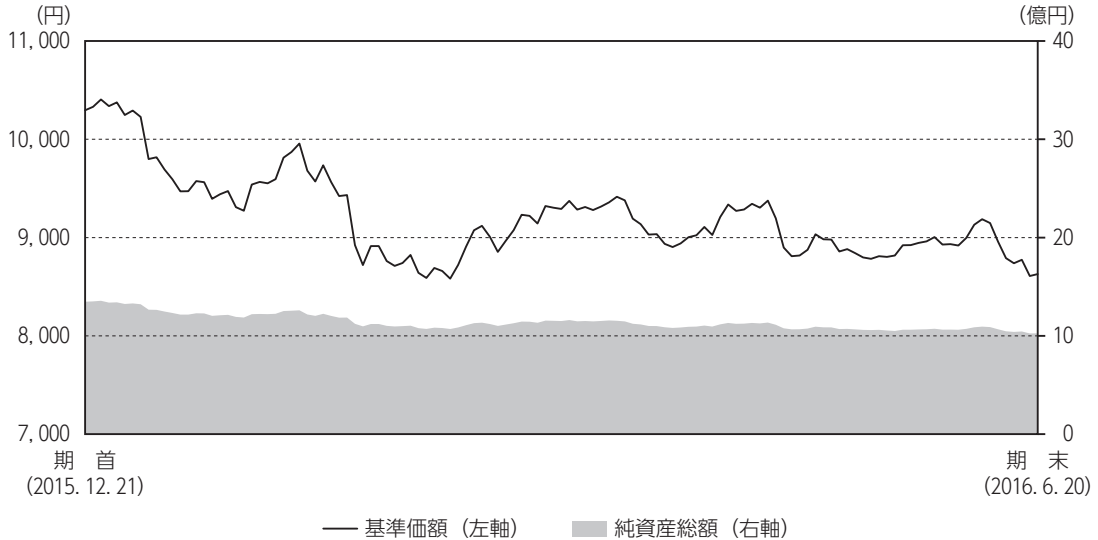
(注3) 韓国総合株価指数(韓国ウォンベース)に関する著作権、知的財産権、その他一切の権利は韓国証券取引所に帰属します。

(注4) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。

(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。

## 《運用経過》

### 基準価額等の推移について



#### ■ 基準価額・騰落率

期首：10,296円

期末：8,629円

騰落率：△16.2%

#### ■ 基準価額の主な変動要因

世界的なリスク回避姿勢の高まりなどから韓国株式市況が軟調に推移したことや、韓国ウォンが対円で下落したことなどがマイナス要因となり、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド（株式型）

年 月 日	基 準 価 額		韓国総合株価指数 (円換算)		株 式 組入比率	株 式 先物比率
		騰 落 率	(参考指数)	騰 落 率		
(期首) 2015年12月21日	円	%		%	%	%
	10,296	—	16,835	—	92.7	—
12月末	10,293	△ 0.0	16,807	△ 0.2	92.4	—
2016年 1 月末	9,813	△ 4.7	15,842	△ 5.9	91.9	—
2 月末	8,660	△ 15.9	14,554	△ 13.6	93.1	—
3 月末	9,416	△ 8.5	16,335	△ 3.0	94.3	—
4 月末	9,195	△ 10.7	15,993	△ 5.0	93.8	—
5 月末	8,961	△ 13.0	15,187	△ 9.8	92.8	—
(期末) 2016年 6 月20日	8,629	△ 16.2	14,547	△ 13.6	92.6	—

(注) 騰落率は期首比。

## 投資環境について

### ○韓国株式市況

韓国株式市況は下落しました。

期首から2016年2月中旬までの韓国株式市況は、中国の株式および人民元の急落や原油価格の下落などを受けて投資家のリスク回避姿勢が高まり、軟調に推移しました。2月中旬以降は、ECB（欧州中央銀行）による追加金融緩和の発表や、FOMC（米国連邦公開市場委員会）で利上げが見送られ利上げに対して慎重なスタンスが示されたことなどを受けて上昇に転じました。5月以降は、米国の早期利上げ観測や英国のEU（欧州連合）離脱問題に対する警戒感などを受けて軟調な展開となり、期首比で下落して期末を迎えました。

### ○為替相場

韓国ウォンの対円為替相場は、下落しました。

期首から2016年2月までの韓国ウォンの対円為替相場は、人民元の急落や原油価格の下落などに伴うリスク回避姿勢の高まりから、下落しました。3月以降は、ECBの追加金融緩和の発表や米国の慎重な利上げスタンスが示されたことなどから投資家のリスク回避姿勢が後退し、反発しました。しかし4月下旬以降、日銀の追加緩和の見送りや英国のEU離脱問題に対する警戒感などを受けて、リスク回避の円買いが活発化し、期首比で下落して期末を迎えました。

## 前期における「今後の運用方針」

外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。引き続き、企業の競争力、収益性、財務安定性、経営戦略、株価バリュエーション等の分析を通じて、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄に焦点をあててポートフォリオを構築します。

## ポートフォリオについて

当ファンドは、外貨建資産の運用にあたって、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託しております。

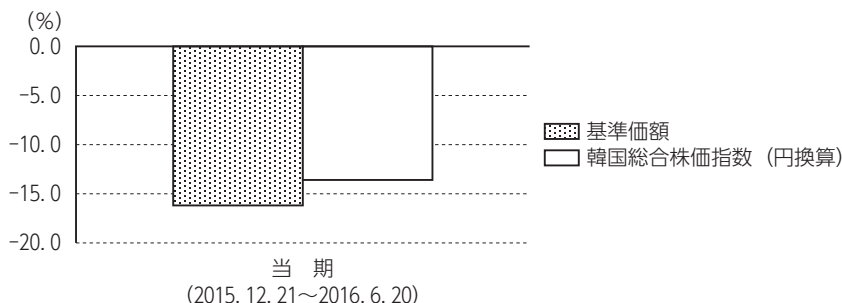
株式の組入比率は高位を維持しました。銘柄選定にあたっては、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄に焦点をあててポートフォリオを構築しました。そのような運用方針において、セクター別では、情報技術セクター、資本財・サービスセクター、生活必需品セクター、個別銘柄では、SAMSUNG ELECTRONICS（情報技術）やSK TELECOM（電気通信サービス）などを高位で組み入れました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークを設けておりません。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数との騰落率の対比です。当期の当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率は、それぞれ△16.2%、△13.6%となりました。

参考指数は韓国株式市場の動向を表す代表的な指数として掲載しております。



## 分配金について

当期は、基準価額の水準等を勘案して、収益分配を見送らせていただきました。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年12月22日 ～2016年6月20日	
当期分配金（税込み）	(円)	—
対基準価額比率	(%)	—
当期の収益	(円)	—
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,296

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

## 《今後の運用方針》

外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託し、今後の運用を行なってまいります。引き続き、企業の競争力、収益性、財務安定性、経営戦略、株価バリュエーション等の分析を通じて、中長期的に持続的な利益成長が期待される銘柄に焦点をあててポートフォリオを構築します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	82円	0.886%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は9,201円です。</b>
（投信会社）	(40)	(0.430)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(40)	(0.430)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(2)	(0.027)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	7	0.073	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数
（株式）	(7)	(0.073)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	8	0.087	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権総口数
（株式）	(8)	(0.087)	有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	7	0.072	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権総口数
（保管費用）	(6)	(0.070)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(0)	(0.003)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	103	1.119	

(注1) 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

(注3) 比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。



■売買および取引の状況  
株 式

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

	買 付		売 付	
	株 数	金 額	株 数	金 額
	百株	千韓国ウォン	百株	千韓国ウォン
外国	436.54	2,390,381	448.05	3,445,003
韓国	( 41.54)	( 21,906)		

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ( )内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	556,993千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,084,119千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.51

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄  
株 式

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

銘 柄	当 期			銘 柄	当 期		
	株 数	金 額	平均単価		株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
HYUNDAI DEVELOPMENT CO-ENGIN (韓国)	5.47	22,641	4,139	SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD (韓国)	0.4	46,564	116,411
CJ E&M CORP (韓国)	2.37	16,321	6,886	NAVER CORP (韓国)	0.585	37,782	64,585
HANMI PHARM CO LTD (韓国)	0.238	15,940	66,974	SK TELECOM (韓国)	0.91	17,848	19,613
KT&G CORP (韓国)	1.07	11,584	10,826	KEPCO PLANT SERVICE & ENGINE (韓国)	2.06	14,144	6,866
GREEN CROSS CORP (韓国)	0.63	11,130	17,667	LG UPLUS CORP (韓国)	11.9	12,354	1,038
SAMSUNG LIFE INSURANCE CO LT (韓国)	1.01	11,070	10,960	AMOREPACIFIC GROUP (韓国)	0.785	11,665	14,860
LOTTE HIMART CO LTD (韓国)	2.11	10,881	5,157	LG INTERNATIONAL CORP (韓国)	3.5	10,920	3,120
HYUNDAI MOTOR CO (韓国)	0.87	10,762	12,370	HANSSEM CO LTD (韓国)	0.54	10,799	19,999
NCSOFT CORP (韓国)	0.5	10,597	21,194	KOREA AEROSPACE INDUSTRIES (韓国)	1.44	9,952	6,911
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD (韓国)	3	10,520	3,506	CJ CHEILJEDANG CORP (韓国)	0.27	9,556	35,393

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 金額の単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド (株式型)

■組入資産明細表  
外国株式

銘柄	期首		当期		期末		業種等
	株数	株数	評価額				
			外貨建金額	邦貨換算金額			
	百株	百株	千韓国ウォン	千円			
(韓国)							
YUHAN CORP	5.79	3.9	118,170	10,635	ヘルスケア		
SAMSUNG FIRE & MARINE INS	12.9	12.1	320,650	28,858	金融		
CJ CORP	9.7	9.7	199,820	17,983	資本財・サービス		
LG INTERNATIONAL CORP	59	35	130,375	11,733	資本財・サービス		
VIEWWORKS CO LTD	25	13	65,390	5,885	ヘルスケア		
ORION CORP	3	2.3	212,290	19,106	生活必需品		
AMOREPACIFIC GROUP	25.4	17.55	279,922	25,193	生活必需品		
CJ FRESHWAY CORP	17.68	17.68	88,134	7,932	生活必需品		
LOTTE CHILSUNG BEVERAGE CO	0.3	0.3	53,070	4,776	生活必需品		
HYUNDAI MOTOR CO	—	8.7	117,015	10,531	一般消費財・サービス		
HYUNDAI GREENFOOD CO LTD	80.8	62.1	114,264	10,283	生活必需品		
DONGWON INDUSTRIES CO LTD	4.5	4.5	135,225	12,170	生活必需品		
SK CHEMICALS CO LTD	15.89	15.8	117,710	10,593	素材		
GREEN CROSS CORP	—	6.3	123,165	11,084	ヘルスケア		
SEWOONMEDICAL CO LTD	150	150	74,400	6,696	ヘルスケア		
MEDY-TOX INC	1.3	2.4	101,712	9,154	ヘルスケア		
HOTEL SHILLA CO LTD	7.2	15.6	98,124	8,831	一般消費財・サービス		
HANSSEM CO LTD	5.4	—	—	—	一般消費財・サービス		
VITZROCELL CO LTD	98	107.8	132,055	11,884	資本財・サービス		
AEROSPACE TECHNOLOGY OF KORE	39	51.9	109,768	9,879	資本財・サービス		
SHINSEGAE FOOD CO LTD	3.5	—	—	—	一般消費財・サービス		
KOREA REAL ESTATE INVEST	374	534	207,993	18,719	金融		
KOREA ZINC CO LTD	4.52	3.5	170,800	15,372	素材		
NICE INFORMATION & TELECOM	16.5	16.5	58,327	5,249	情報技術		
LIG NEX1 CO LTD	12	17.8	181,560	16,340	資本財・サービス		
AJ NETWORKS CO LTD	14	14	49,000	4,410	資本財・サービス		
BIT COMPUTER CO LTD	75	75	60,150	5,413	ヘルスケア		
LG INNOTEK CO LTD	21	14.55	118,728	10,685	情報技術		
HYUNDAI WIA CORP	11.3	6.2	57,226	5,150	一般消費財・サービス		
YOUNGONE CORP	30	30	123,450	11,110	一般消費財・サービス		
HYUNDAI MOBIS CO LTD	9.5	7.5	193,875	17,448	一般消費財・サービス		
HANWHA TECHWIN CO LTD	—	15.5	73,470	6,612	資本財・サービス		
HYUNDAI DEVELOPMENT CO-ENGIN	—	54.7	217,159	19,544	資本財・サービス		
S-1 CORPORATION	21.5	18.7	195,415	17,587	資本財・サービス		
E-MART INC	—	3.3	57,750	5,197	生活必需品		
DAESANG CORPORATION	25	—	—	—	生活必需品		
COSMAX INC	7	7.4	119,140	10,722	生活必需品		
COWAY CO LTD	25	18.1	186,430	16,778	一般消費財・サービス		
MANDO CORP	9.04	5.94	135,729	12,215	一般消費財・サービス		
KOREA ELECTRIC TERMINAL CO	20	20	179,800	16,182	資本財・サービス		
CJ E&M CORP	—	23.7	167,559	15,080	一般消費財・サービス		
LG UPLUS CORP	180	61	63,135	5,682	電気通信サービス		
SAMSUNG LIFE INSURANCE CO LT	—	10.1	99,081	8,917	金融		
KT&G CORP	—	10.7	132,145	11,893	生活必需品		
PARADISE CO LTD	31.5	—	—	—	一般消費財・サービス		
SK HOLDINGS CO LTD	5.05	7.65	161,797	14,561	資本財・サービス		

銘柄	期首		期末		業種等	
	株数	株数	評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
	百株	百株	千韓国ウォン	千円		
NAVER CORP	9.5	4.85	334,165	30,074	情報技術	
NCSOFT CORP	—	5	109,250	9,832	情報技術	
HANMI PHARM CO LTD	1	3.4	221,000	19,890	ヘルスケア	
EO TECHNICS CO LTD	20	14.7	137,886	12,409	情報技術	
KOREA AEROSPACE INDUSTRIES	41.4	32.4	218,376	19,653	資本財・サービス	
BNK FINANCIAL GROUP INC	145	176.72	148,444	13,360	金融	
KEPCO PLANT SERVICE & ENGINE	39.15	22.6	147,578	13,282	資本財・サービス	
LG HOUSEHOLD & HEALTH CARE	3	2.2	228,580	20,572	生活必需品	
LG CHEM LTD-PREFERENCE	17.56	14.86	281,597	25,343	素材	
BIOLAND LTD	37	—	—	—	生活必需品	
HYUNDAI MOTOR CO LTD-2ND PRF	26.9	21.9	221,190	19,907	一般消費財・サービス	
SHINHAN FINANCIAL GROUP LTD	—	30	113,400	10,206	金融	
LEENO INDUSTRIAL INC	28.3	28.3	116,454	10,480	情報技術	
SAMSUNG ELECTRONICS-PREF	2.2	1.5	171,750	15,457	情報技術	
HALLA HOLDINGS CORP	6.45	—	—	—	一般消費財・サービス	
SAMSUNG ELECTRONICS CO LTD	12.3	8.8	1,254,880	112,939	情報技術	
LOTTE HIMART CO LTD	—	21.1	101,069	9,096	一般消費財・サービス	
SK TELECOM	23.6	16.2	340,200	30,618	電気通信サービス	
VIROMED CO LTD	5.3	3.6	51,300	4,617	ヘルスケア	
HYUNDAI GLOVIS CO LTD	11.64	12.3	217,095	19,538	資本財・サービス	
SAMSUNG SECURITIES CO LTD	28.8	15.6	54,756	4,928	金融	
CJ CHEILJEDANG CORP	8.89	6.19	225,935	20,334	生活必需品	
KOH YOUNG TECHNOLOGY INC	43	42.6	179,346	16,141	情報技術	
I-SENS INC	19	19	68,495	6,164	ヘルスケア	
ファンド合計	株数、金額 銘柄数<比率>	1,986.26 59銘柄	2,016.29 64銘柄	10,543,728	948,935 <92.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

## ■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 948,935	% 91.5
コール・ローン等、その他	88,358	8.5
投資信託財産総額	1,037,294	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月20日における邦貨換算レートは、100韓国ウォン=9.00円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（1,009,132千円）の投資信託財産総額（1,037,294千円）に対する比率は、97.3%です。

## ■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年6月20日現在

項目	当期末
(A) 資産	1,037,294,389円
コール・ローン等	70,618,376
株式（評価額）	948,935,529
未収入金	17,740,484
(B) 負債	12,050,993
未払解約金	1,881,872
未払信託報酬	10,138,487
その他未払費用	30,634
(C) 純資産総額（A－B）	1,025,243,396
元本	1,188,123,338
次期繰越損益金	△ 162,879,942
(D) 受益権総口数	1,188,123,338口
1万口当り基準価額（C/D）	8,629円

\* 期首における元本額は1,308,605,425円、当期中における追加設定元本額は1,202,282円、同解約元本額は121,684,369円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は8,629円です。

\* 当期末の純資産総額が元本額を下回っており、その差額は162,879,942円です。

# ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド（株式型）

## ■損益の状況

当期 自2015年12月22日 至2016年6月20日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>11,073,480円</b>
受取配当金	11,047,309
受取利息	28,306
支払利息	△ 2,135
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>198,044,347</b>
売買益	52,943,101
売買損	△ 250,987,448
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>△ 10,963,482</b>
<b>(D) 当期損益金 (A + B + C)</b>	<b>△ 197,934,349</b>
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>2,425,945</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>32,628,462</b>
(配当等相当額)	( 13,468,918)
(売買損益相当額)	( 19,159,544)
<b>(G) 合計 (D + E + F)</b>	<b>△ 162,879,942</b>
<b>次期繰越損益金 (G)</b>	<b>△ 162,879,942</b>
追加信託差損益金	32,628,462
(配当等相当額)	( 13,468,918)
(売買損益相当額)	( 19,159,544)
分配準備積立金	140,599,850
繰越損益金	△ 336,108,254

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。
- (注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：2,556,734円（未監査）

## ■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	109,998円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	13,468,918
(d) 分配準備積立金	140,489,852
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	154,068,768
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	154,068,768
(h) 受益権総口数	1,188,123,338口

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。

★ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド（債券型）

最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組入比率	純資産 総 額
	(分配落)	税込み 分配金	期 中 騰落率		
	円	円	%	%	百万円
5 期末(2014年 6 月20日)	15,455	10	2.8	98.3	330
6 期末(2014年12月22日)	17,019	10	10.2	97.3	341
7 期末(2015年 6 月22日)	17,566	10	3.3	97.5	343
8 期末(2015年12月21日)	16,230	10	△ 7.5	98.0	282
9 期末(2016年 6 月20日)	14,268	10	△ 12.0	96.9	200

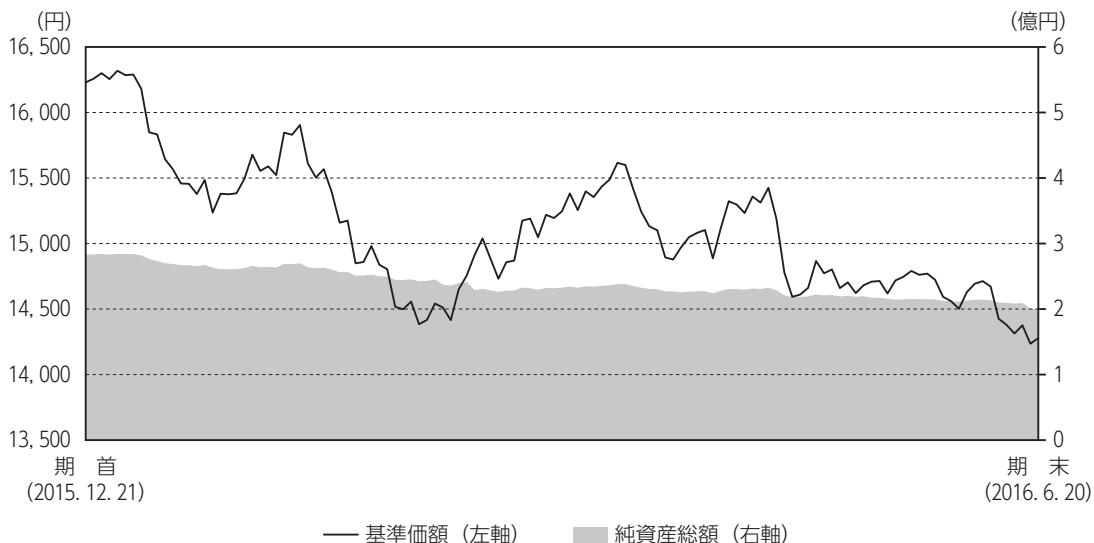
(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載していません。

## 《運用経過》

### 基準価額等の推移について



(注) 期末の基準価額は分配金込みです。

#### ■ 基準価額・騰落率

期首：16,230円

期末：14,268円（分配金10円）

騰落率：△12.0%（分配金込み）

#### ■ 基準価額の主な変動要因

韓国ウォン建ての債券を高位に組み入れて運用した結果、債券市場では金利が低下し債券価格が上昇しましたが、為替相場において韓国ウォンが対円で下落（円高）したことにより、基準価額は下落しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準	価 額		公社債組入比率
		騰 落 率		
(期首) 2015年12月21日	円	16,230	—	98.0
12月末		16,290	0.4	97.9
2016年 1 月末		15,846	△ 2.4	96.8
2 月末		14,512	△ 10.6	97.8
3 月末		15,616	△ 3.8	98.1
4 月末		15,190	△ 6.4	98.4
5 月末		14,770	△ 9.0	98.6
(期末) 2016年 6 月20日		14,278	△ 12.0	96.9

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

## 投資環境について

### ○韓国債券市況

韓国の国債金利は低下（債券価格は上昇）しました。

期首から2016年2月半ばにかけての韓国債券市況は、原油等の商品価格の下落や、世界的な株価下落等を背景に市場のリスク回避姿勢が強い中、金利低下する展開となりました。その後5月にかけては、金利はおおむね横ばいでの推移となりました。6月には、米国の経済指標が軟調な結果となったことや、韓国銀行（中央銀行）が政策金利を引き上げたことなどから金利は低下幅を拡大し、期末を迎えました。

### ○為替相場

韓国ウォンは対円で下落しました。

期首から2016年2月にかけての韓国ウォン円為替相場は、原油安および株安を受けた市場のリスク回避姿勢や、北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）に関連した地政学的リスクの高まりなどを背景に韓国ウォン安円高となりました。3月には、市場のリスク回避姿勢の後退や韓国銀行の追加緩和観測の後退を背景に韓国ウォンがそれまでの対円での下落幅を縮小する動きとなりました。しかし、4月から期末にかけては、日本では日銀が金融政策を据え置いた一方で、韓国では韓国銀行が追加利下げを行なったことなどから、再び韓国ウォン安円高の展開となりました。

## 前期における「今後の運用方針」

当ファンドの商品性格に鑑み、韓国の債券に投資することで信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。ポートフォリオの修正デュレーションや銘柄構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託します。



## ポートフォリオについて

期を通して韓国の債券に投資することにより、信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないました。

債券ポートフォリオの金利リスクについては、商品性格に基づき修正デュレーションで1.5（年）～2.0（年）程度としました。

外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託しました。

為替に関しては、実質外貨比率を高位に保ちました。

## ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

## 分配金について

当期の1万口当り分配金（税込み）は10円といたしました。

収益分配金の決定根拠は下記の「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

### ■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2015年12月22日 ～2016年6月20日	
当期分配金（税込み）	（円）	10
対基準価額比率	（％）	0.07
当期の収益	（円）	10
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	7,489

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

### ■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	91.72円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0.00
(c) 収益調整金	167.39
(d) 分配準備積立金	7,240.22
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	7,499.35
(f) 分配金	10.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	7,489.35

（注）下線を付した該当項目から分配金を計上しています。

## 《今後の運用方針》

当ファンドの商品性格に鑑み、韓国の債券に投資することで信託財産の着実な成長と安定した収益の確保をめざして運用を行ないます。ポートフォリオの修正デュレーションや銘柄構成については、金利や物価の動向、経済状況や市場環境等に応じて柔軟に変化させます。

外貨建資産の運用にあたっては、ミレーアセット・グローバル・インベストメンツに運用の指図にかかる権限を委託します。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	(2015. 12. 22～2016. 6. 20)		
	金 額	比 率	
信託報酬	92円	0.612%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 <b>期中の平均基準価額は15,099円です。</b>
（投信会社）	(41)	(0.268)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託銀行への運用指図、基準価額の計算、目論見書・運用報告書の作成等の対価
（販売会社）	(49)	(0.322)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託銀行）	(3)	(0.021)	受託銀行分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	—	—	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料／期中の平均受益権総口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有価証券取引税	7	0.045	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税／期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
（公社債）	(7)	(0.045)	
その他費用	8	0.050	その他費用＝期中のその他費用／期中の平均受益権口数
（保管費用）	(7)	(0.046)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合 計	107	0.707	

（注1）期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

（注2）金額欄は各項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

（注3）比率欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

# ダイワ／ミレーアセット韓国セレクト・ファンド（債券型）

## ■売買および取引の状況

### 公 社 債

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

			買付額	売付額
外国	韓国	国債証券	千韓国ウォン 241,176	千韓国ウォン 765,265 ( )

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ( )内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 単位未満は切捨て。

## ■主要な売買銘柄

### 公 社 債

(2015年12月22日から2016年6月20日まで)

当 期		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
KOREA TREASURY BOND（韓国）1.5% 2019/6/10	千円 21,705	KOREA TREASURY BOND（韓国）1.75% 2018/12/10 KOREA TREASURY BOND（韓国）3.5% 2017/3/10 KOREA TREASURY BOND（韓国）1.5% 2019/6/10	千円 61,703 9,139 904

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) 単位未満は切捨て。

## ■利害関係人との取引状況

当期中における利害関係人との取引はありません。

## ■組入資産明細表

### (1)外国（外貨建）公社債（通貨別）

区 分	額 面 金 額	当 期			組入比率	うちBB格 以下組入 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
		評 価 額		%			%	%	%	%
		外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額							
韓国	千韓国ウォン 2,110,000	千韓国ウォン 2,163,997	千円 194,759	% 96.9	% —	% 9.2	% 10.4	% 77.4		

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注3) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

### (2)外国（外貨建）公社債（銘柄別）

区 分	銘 柄	種 類	年 利 率	額 面 金 額	末		償 還 年 月 日
					評 価 額		
					外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額	
韓国	KOREA TREASURY BOND	国債証券	% 3.5000	千韓国ウォン 1,700,000	千韓国ウォン 1,727,064	千円 155,435	2017/03/10
	KOREA TREASURY BOND	国債証券	3.5000	180,000	205,731	18,515	2024/03/10
	KOREA TREASURY BOND	国債証券	1.5000	230,000	231,202	20,808	2019/06/10
合 計	銘柄数	3銘柄					
	金 額			2,110,000	2,163,997	194,759	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	194,759	93.0
コール・ローン等、その他	14,738	7.0
投資信託財産総額	209,498	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、6月20日における邦貨換算レートは、100韓国ウォン=9.00円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産(205,940千円)の投資信託財産総額(209,498千円)に対する比率は、98.3%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2016年6月20日現在

項 目	当 期 末
<b>(A) 資産</b>	<b>216,407,801円</b>
コール・ローン等	13,331,530
公社債（評価額）	194,759,811
未収入金	6,909,210
未収利息	1,407,250
<b>(B) 負債</b>	<b>15,516,859</b>
未払金	6,930,000
未払収益分配金	140,802
未払解約金	6,968,494
未払信託報酬	1,467,991
その他未払費用	9,572
<b>(C) 純資産総額（A－B）</b>	<b>200,890,942</b>
元本	140,802,987
次期繰越損益金	60,087,955
<b>(D) 受益権総口数</b>	<b>140,802,987口</b>
1万口当り基準価額（C／D）	14,268円

\* 期首における元本額は174,272,174円、当期中における追加設定元本額は14,187円、同解約元本額は33,483,374円です。

\* 当期末の計算口数当りの純資産額は14,268円です。

■損益の状況

当期 自2015年12月22日 至2016年6月20日

項 目	当 期
<b>(A) 配当等収益</b>	<b>2,880,021円</b>
受取利息	2,758,997
その他収益金	121,304
支払利息	△ 280
<b>(B) 有価証券売買損益</b>	<b>28,780,463</b>
売買益	814,255
売買損	△ 29,594,718
<b>(C) 信託報酬等</b>	<b>1,588,441</b>
△	△
<b>(D) 当期損益金（A＋B＋C）</b>	<b>27,488,883</b>
△	△
<b>(E) 前期繰越損益金</b>	<b>81,967,743</b>
<b>(F) 追加信託差損益金</b>	<b>5,749,897</b>
（配当等相当額）	（ 2,356,980）
（売買損益相当額）	（ 3,392,917）
<b>(G) 合計（D＋E＋F）</b>	<b>60,228,757</b>
<b>(H) 収益分配金</b>	<b>△ 140,802</b>
次期繰越損益金（G＋H）	60,087,955
追加信託差損益金	5,749,897
（配当等相当額）	（ 2,356,980）
（売買損益相当額）	（ 3,392,917）
分配準備積立金	103,095,343
繰越損益金	△ 48,757,285

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は「収益分配金の計算過程（総額）」の表を参照。

(注4) 投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用：333,304円（未監査）

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	1,291,580円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	0
(c) 収益調整金	2,356,980
(d) 分配準備積立金	101,944,565
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	105,593,125
(f) 分配金	140,802
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	105,452,323
(h) 受益権総口数	140,802,987口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	10円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は6月20日現在の基準価額（1万口当り14,268円）に基づいて自動的に再投資いたしました。

#### 分配金の課税上の取扱いについて

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・普通分配金については、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%および地方税5%）の税率による源泉徴収が行なわれ、申告不要制度が適用されます。なお、確定申告を行ない、申告分離課税または総合課税（配当控除の適用はありません。）を選択することもできます。
- ・法人の受益者の場合、税率が異なります。
- ・税法が改正された場合等には、上記の内容が変更になることがあります。くわしくは、販売会社にお問い合わせください。
- ・課税上の取扱いの詳細につきましては、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

当ファンドは少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」および未成年者少額投資非課税制度「ジュニアNISA」の適用対象です。非課税口座における取扱いについては販売会社にお問い合わせください。